

ローカル線の未来をつなぐ

11 住み続けられるまちづくりを



若者が考える魅力向上策

米沢興譲館高校 2年

緒言

前回の研究発表では、山形鉄道フラワー長井線が現在利用者減少に直面しており、その状況を改善するための提案を発表した。その後、関西にあるフラワー長井線と同じような課題を抱える私鉄である北条鉄道を訪問し、そこで得た知見をもとにイベントの企画を立案し、開催を予定していた。しかし、時期的な問題により、イベントの開催が難しくなったため、今回はイベントを実施せず、企画案をフラワー長井線に提出し、協議していただくこととした。

北条鉄道での学び

年中行事関連にするものを設置する



列車内でのWi-Fiの設置



地域公共施設の割引券の導入

お知らせ

北条鉄道を利用して小野市公共施設ご利用者に割引制度が受けられるようになりました。乗車証明書の交付は北条町駅または運転士に申し出てください。
※北条鉄道乗車証明書がないと割引が受けられません。

各駅のおすすめ名所マップの車内掲示



考案した案

行事列車

四季のイベントを実施して親子連れの利用者を増やし地域活性化を目指す

スイーツ列車

四季のスイーツを地域の菓子店と協力し四季のスイーツを列車内で限定期間で提供する

利用改善案

公共施設の割引券の導入。Wi-Fi設置の提案。各駅の見どころ紹介パンフレット

今後の展望

今回は我々の計画性が足りず、実行できないことがあったのでその部分を反省するとともに、今後フラワー長井線とイベント案を協議していきイベントの充実に向けて活動していきたい。

謝辞と参考文献

研究にご協力頂いた山形鉄道株式会社の皆様、北条鉄道の皆様、御指導頂いた先生方、ありがとうございました。